

西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の 更新等に関する検討

令和6年1月に策定した「杉並区区立施設マネジメント計画」に基づき、老朽化した区立施設の更新に関する取組について、区が計画案を作成する前の段階から区民の皆さんと一緒に解決策(更新方法等)を考える、ワークショップを開催しています。

このニュースでは、6月22日(土)に開催した、第3回のワークショップの様子をお伝えします。

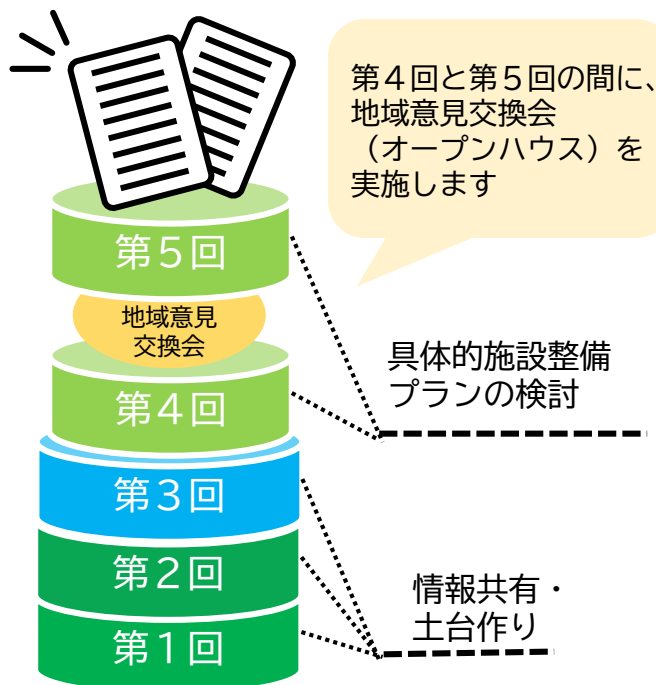
第3回のテーマ

- ・対象施設を取り巻く状況や建替え時の課題について考えよう！
- ・施設整備において大切にしたいことを考えよう！

5月25日(土)に開催した第2回ワークショップに引き続き、施設整備プランの検討に向けて必要な情報の共有・土台作りとして、上記の1つ目のテーマに沿って大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館のほか、コミュニティふらっと、宮前児童館について、グループワークを行いました。

ワークショップの後半は具体的な検討につなげていくため、実際に施設配置を行いながら「施設の配置で『大切にしたいこと』とその理由」を考えるワークを行いました。

今回、参加者の皆さんから出された「大切にしたいこと」を参考に、第4回から具体的な検討として、複数の施設整備プランをお示しいたします。



区からの説明

Part 2

グループ & ワーク

区から、各対象施設が目指す姿や改築時等の主な課題などを説明しました。
その後、説明を受け良いと思った点・疑問点などについてグループで共有するワークを行いました。

宮前児童館 について

児童館再編の今後の方向性については、現在検討中の「(仮称)杉並区子どもの居場所づくり基本方針」で明らかにすることとしていますが、この間、ワークショップ参加者の皆さんから児童館の在り方について多くのご質問をいただいています。それを受け、現在の施設の概要、仮に建て替える場合は現地改築なら学童クラブ、移転改築なら移転用地の確保などの課題があることをお伝えしました。

大宮前保育園

- 希望するすべての子どもが認可保育所等に入所できるよう、環境整備に努めてきています
- 多様化する保育需要に対応するため、区立園が中心となって私立園との連携・研修等の支援に取り組んでいます

■改築時等の主な課題

- 現在の定員を維持しつつ改築する場合、延床面積が増加する。地域の保育需要を踏まえると、定員を減らすことは困難
- 工事期間中に仮設園舎を建設するための代替場所の確保が必要

◀ 主な意見

- 共働き世帯が増える中で重要な役割を果たしている。存在そのものが必要
- 保育園の建替え工事中の代替場所は近くの方が望ましいのではないか
- 保育園とゆうゆう館の交流はどの程度あるのか
- 保育園を改築するのは西宮中学校の改築の後か

ゆうゆう大宮前館

多くの元気な高齢者が豊富な知識と経験を生かし、いきいきと活躍する社会を目指すために、高齢者の「憩い」「健康づくり」「いきがい」「ふれあい交流」の場として、団体活動の支援や協働事業を実施しています

■改築時等の主な課題

- 保育園を現在の敷地・同じ定員で改築する場合、ゆうゆう大宮前館は現在と同規模の面積を確保することが難しく、別途高齢者の活動場所の確保が必要
- 部屋や時間帯により稼働率にばらつきが生じており、特に夜間の利用率が低いことから公共施設の有効活用の観点で課題がある

◀ 主な意見

- 高齢者だけでなく多世代で集まれる、活動できる場は人生を生きる上で大切である
- 夜の時間は有効活用できると良いと思う。若い世代が集まりやすい施設になると良い
- 高齢化が進んでいる中でシニアの為の場所が縮小するのは反対
- 施設全体の利用率が5割位であるが、利用率を上げる手立てはあるのか

コミュニティふらっと

○施設の有効活用や世代を超えた地域住民同士のつながりを促進する観点から整備している、乳幼児親子を含む子どもから高齢者まで、誰もが身近な地域で気軽に利用できる新たな地域コミュニティ施設です。



▲コミュニティふらっと馬橋

○ゆうゆう館をコミュニティふらっとに機能継承した場合には、ゆうゆう館の利用団体が一般利用者よりも先に申込みできる「高齢者団体優先枠」を設け、高齢者の活動場所を確保しています

◀ 主な意見

- コミュニティふらっとがあればゆうゆう館の機能を含むことはできるのではないかと
- 中高生の居場所が少ない中で、コミュニティふらっとがあると行きやすいと思う
- 誰でも使えるラウンジがあるのが良いところ。お喋りする、飲食する等、様々な過ごし方ができそう

第2回のワークと合わせて、全ての対象施設の課題等の共有ができました。これらの情報をもとに、第4回からは、具体的な施設整備プランの検討を行っていきます。

more
work

施設の配置で「大切にしたいこと」

これまで話し合ってきたことを踏まえ、各自が作成したワークシートを用いながら「施設の配置で『大切にしたいこと』とその理由」を考え、グループ内で意見交換を行いました。また、各班で共通した点・相違点を全体で発表し、共有しました。



●グループワークで出た主な「大切にしたいこと」

各施設の利便性・
安全性の確保を
確実に

子どもの居場所を
大切にする

世代を問わず生き
がいを感じられる
地域でありたい

多世代が集まる
場所が必要



中高生の
居場所が課題

第4回のワークショップでは、これらの視点を踏まえて、区から施設の配置について複数の施設整備プランを提示します。そのプランをもとに、改善点や解決策の検討、プランの比較などを通じて具体的な検討を行っていきます。

CHECK!

ワークショップ当日の配布資料のほか、区立施設マネジメント計画の内容などについて、区ホームページ(右2次元コード)に掲載していますので、ぜひご覧ください。

また、この取組に関するご意見も募集していますので、ぜひご意見をお寄せください。



■問い合わせ

杉並区 政策経営部 企画課 施設マネジメント担当

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-5307-0348